

第27回 日本視機能看護学会会員情報交換会



【テーマ】「周術期看護～手術時の緊張緩和に対するアプローチ」

【日時】 2025年8月2日（土）14：00～15：30

【参加人数】10施設（17名日本視機能看護学会役員含む）

【開催主旨】

眼科における周術期看護では、術後生活指導や点眼指導に加え、手術時の緊張緩和や不安軽減が重要な課題となっています。今回の意見交換会は、各施設での薬剤使用や看護ケアを共有し、今後の看護実践に活かすことを目的として開催しました。

【報告】

各施設より、抗不安薬・鎮静剤・笑気麻酔の活用状況やリスク管理が紹介され、特に日帰り白内障手術での使用実際や術後安静時間、帰宅後の対応について情報共有が行われました。看護ケアによるアプローチとして、術前訪問での説明・シミュレーション、術中の声かけやタッチングの重要性が確認されました。また、男性看護師による女性患者へのタッチングがクレームにつながった事例の共有があり、タッチング介入は事前に説明と同意を得ることが必要であるとの意見もありました。さらに、情報共有の工夫として、体位調整が必要な患者に対しては、カルテ記載や口頭伝達に加え、写真など具体的なツールを活用することで、安全かつ安心できる環境づくりが可能との報告がありました。

今回の意見交換会を通じ、看護ケアや薬剤使用による緊張緩和アプローチが共有され、術前説明や術中タッチングなど患者に寄り添った看護の重要性が再確認されました。他院の術前ケアの詳細について知ることができ参考になったとの声も頂いております。今後ともたくさんの皆様のご意見と参加をお待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。